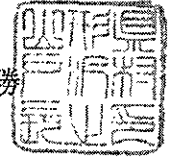


戸建水発第 108 号

平成20年10月16日

国土交通省道路局長 殿

山形県戸沢村長 渡部 秀勝



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号を以って依頼ありました標記の件につきまして、別記のとおり提出いたします。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

山形県 戸沢村

少子高齢化や過疎化現象の著しい地域にあっても日常の生活水準を維持するための、効率よく利用できる交通網の整備が必要です。道路整備事業計画の点検評価においては、費用便益分析に加え地域の整備効果が反映されるよう便益の算定を充実されるべきと考えます。また、高速交通網の整備については、都市と地方部との広域的な交流、連携の強化に加え救急医療や緊急輸送の支援など地域が自立・共生するうえで重要な課題であり、その構築は急務だと考えます。その意味においては、今、我々の地域で計画実施されている整備については、重要で真に必要とされている整備だと考えておりますので一日も早く効果が表れるよう十分な予算を確保し早期に完成していただくようお願いいたします。

○現状

・年間交通量が300万台になろうとしている国道47号は、山形県の内陸と庄内を結ぶ幹線道路であり、地域産業に大きく寄与されている。しかし、当地域は、急峻で狭隘な地形や積雪寒冷など、厳しい自然状況下にあります。土砂崩れや雪崩、交通事故などにより通行止めとなります。また、連続雨量が150mm に達すると事前通行規制区間となり、長時間の通行止めとなり様々な方面に影響が生じている。

・村では、少子高齢化や人口の流出により人口が減少し過疎化が進行してきていることなどもあって、市町村合併が検討されているところであります。中心部から離れている周辺部にあっても、格差の少ない効率的行政サービスが求められています。

○課題

・迂回路の確保が出来ないことですべての産業が停滞します。早期の改善が鍵。

・圏域内への適切な到達時間の確保が重要です。周辺部から中心部へのアクセス道路の整備が肝要。

高速道路をはじめ道路交通網の整備は、地域交通の利便性のみならず、活発な地域間交流を可能にし、地域づくりのためには欠かすことの出来ない施策であると考えています。自分たちのところで持っている豊かな自然、観光資源を活用した、交流や観光事業の振興、農産物や特産品の販路拡大など村づくりのために大きな効果をもたらすものであり、また期待されるものであります。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

山形県 戸沢村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	過疎地ならではの豊かな自然資源を活かした 民宿の里づくりを支援するアクセス道路の整備 観光地へのアクセス道路の整備	自然環境の再確認、交流人口の拡大、 地域の活性化につながる。 観光事業の拡大、都会や海外からの誘 客数の伸びが期待できる	
・総合的な交通安 全対策及び危機 管理の強化	災害に強い通行止めのない道づくり 救急医療へのアクセス道路の整備	通勤通学路の確保、安定した物流の 確保 搬送時間の短縮、安心安全の確保	
・少子・高齢社会 に対応した子育 て環境、バリア フリー社会の形 成	合併が推進される中での都市部と周辺部を 結ぶ道路の整備	到達時間の短縮により地域的格差が 縮小される。	